

昭和町駅(地下鉄御堂筋線)③

寺西家長屋から世界のシャープへ

西田辺駅(地下鉄御堂筋線) 南田辺駅(JR阪和線)

「大阪あそ歩マップ集」
その1 No.037

地下鉄昭和町駅

①寺西家阿倍野長屋

- 昭和7年(1932)建築。平成15年(2003)には長屋として全国初の国の登録有形文化財として登録されました。この長屋は都市ガスによるガス風呂が設置されていて、近代的な長屋の先駆けといえます。



②寺西家住宅と土蔵

- 住宅は大正15年(1926)、土蔵は昭和10年(1935)の建築です。平成17年(2005)国の登録有形文化財に登録されました。戦前の大阪の都市景観美をいまに伝えてくれます。



③庚申街道

- 庚申信仰の発祥地・四天王寺庚申堂への参詣道です。一般的には四天王寺南大門前から平野区長吉田辺1丁目に至るルートのことを庚申街道というのですが、四天王寺南大門からJR天王寺駅東の線路上に架かっている通称「黒橋」から南下して、近鉄大阪阿部野橋駅東口を通り、阿倍

- 野消防署前西側の道路を南下し、JR阪和線長居駅に達する道路のことも、地元の方は庚申街道と呼ぶことがあります。

④桃山学院中学校・高等学校

- 明治24年(1891)にチャールズ・F・ワレンによって高等英学校として開校したのがはじまりです。内村鑑三が神学教諭として赴任したり、卒業者にはTDK創業者の齋藤憲三、SF作家・筒井康隆の父で天王寺動物園初代園長を務めた筒井嘉隆、サントリー一顧問で「青いバラ」の開発チームリーダーの田中隆治、歌手のやしきたかじん、堀内孝雄など数多くの著名人を輩出しています。

⑤育徳コミュニティセンター

- シャープ創業者の早川徳次の遺志と遺産により建設されました。「リハビリギャラリーいくとく」は障害者の方々が製作した美術

- 工芸品を常時展示・販売する施設で、昭和51年(1976)に全国で初めて設立されました。

⑥シャープ本社

- 大正元年(1912)、当時19歳の早川徳次が徳尾錠(バンドのバックル)の発明で特許をとり、東京で創業しました。大正4年(1915)には金属繰り出し鉛筆(シャープペンシル。金張り7円、銀製3円、ニッケル製1円)を発明。一世を風靡して、これが社名の由来となりました。しかし大正12年(1923)、関東大震災で工場を焼失して大阪に移転。その後、大正14年(1925)に国産ラジオ第1号、昭和28年(1953)に国産第1号テレビ、昭和39年(1964)に世界初の電卓を開発、平成11年(1999)には世界初の20型大画面の液晶テレビの販売を開始するなど、総合家電メーカーとして世界有数の大企業となりました。

地下鉄西田辺駅

